

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	公共交通対策事業			評価番号	1-3-10-1	
担当課	企画課	係	企画調整係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0102】総務費
	基本施策	【3】道路・交通網の整備			項	【010201】総務管理費
	施策	【10】公共交通の充実			目	【01020106】企画費
	主な取組	①公共交通の利便性の向上			事業	公共交通対策事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他 ()		
事業概要	広域幹線道路の整備のため、また、JR常磐線及び成田線沿線の活性化と利便性向上を目指し要望活動やキャンペーンを実施します。 住民の公共交通に関するニーズを把握し、課題の解決に向け検討します。		

●実施 ~DO~

事業業績	常磐線沿線市町・成田線沿線市町で構成される同盟会・協議会へ参加し、他市町との情報交換を行うと共に、JRへの要望活動などを実施し、公共交通の利便性向上に取り組みました。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
	一般財源	169,460 円	171,800 円	170,160 円	
事業費計	169,460 円	171,800 円	170,160 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 公共交通の利便性の向上を図るためには、他市町との連携は必要不可欠ですので、各同盟会・協議会への参加は目的の達成に向け貢献できていると考えます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 利根町地域公共交通会議設置要綱第1条にある通り、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現するためには、町が主体となり事業を行うことが妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 地域公共交通会議の実施等により、事業全体を見直す機会がありますので、向上させる余地はあると考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 他市町との情報共有が途絶えることは事業目的達成を妨げることに繋がりますので、廃止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 各協議会等への負担金は、情報交換や連携を図るうえで必要なものであり、不要なコストはないため、これ以上の削減の余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	令和元年度における事業の取組については、特段問題はありませんでしたので、現状維持とし引き続き他市町との同盟会や協議会へ参加し、他市町との情報交換を行いながら公共交通の利便性向上に取り組んでいきます。	

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	ふれ愛タクシー運行事業			評価番号	1-3-10-2	
担当課	企画課	係	企画調整係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0102】総務費
	基本施策	【3】道路・交通網の整備			項	【010201】総務管理費
	施策	【10】公共交通の充実			目	【01020106】企画費
	主な取組	②公共交通サービスの確保			事業	ふれ愛タクシー運行事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 20 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度)		<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営)		<input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託)		<input type="checkbox"/> 補助金等
	<input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	デマンド型乗合タクシーを運行し、住民の移動手段を確保します。 町内以外に、関東鉄道竜ヶ崎駅、龍ヶ崎済生会病院へスポット乗り入れすることにより、利用者の利便性に配慮します。 利用料金 町内～町内：300円、町内～竜ヶ崎駅：400円、町内～済生会病院：500円(全て1回乗車当たり)				

●実施 ~DO~

事業業績	住民の移動手段を確保するためにデマンド型乗合タクシーを運行しました。 令和元年度実績 利用者数：7,349人(1日当たり利用者数：30.6人, 1回当たり利用者数:3.5人) 運賃収入：2,643,150円				
	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
事業費	財源内訳	国支出金	6,663,000 円	6,640,000 円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	6,663,036 円	123,640,528 円	131,123,744 円
	事業費計	13,326,036 円	130,280,528 円	131,123,744 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 デマンド交通は交通弱者の移動手段の確保が目的であります。事業実績をみても、年間利用者数は年々増加傾向にあるため、公共交通サービスの確保に貢献しているといえます。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 デマンド交通は、町の地域の実情に沿った事業を展開していく必要があることから、町が事業主体となることが妥当であります。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町民からのご意見の中に、スポット乗り入れの拡充等の要望がありますので、事業内容全体に関しましても見直す余地があると考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 デマンド交通は交通弱者の移動手段の確保が目的であります。今後事業拡大の可能性は考えられますが、廃止の可能性はありません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 他の交通サービスとして、町内を巡回する福祉バス（福ちゃん号）がありますが、ドア・ツー・ドアで運行するふれ愛タクシーとは運行形態が違うことから、統廃合は考えておりません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 町の直営事業であり、人件費、燃料費など運営費用は必ず必要となるため、これ以上のコスト削減の余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 他市町村のデマンド交通の運賃を精査して金額を設定していますので、適正であると考えます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大) <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 令和元年度における事業の取組については、利用者も増加している状況ですので、現状維持としました。しかしながら、③の成果の向上の余地に記載した通り、町民からの意見等があることから町の状況を踏まえつつ、今後は増便や増車等の改善の可能性も探りながら事業の運営に努めます。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	保健福祉センター運営事業（福祉バス運行）			評価番号	1-3-10-2	
担当課	保健福祉センター	係	庶務係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり		予算科目	款	【0103】民生費
	基本施策	【3】道路・交通網の整備			項	【010301】社会福祉費
	施策	【10】公共交通の充実			目	【01030110】保健福祉センター費
	主な取組	②公共交通サービスの確保			事業	保健福祉センター運営事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施（直営） <input type="checkbox"/> 委託（ <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託） <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業（上乗せ） <input type="radio"/> その他（ ）		
事業概要	<p>福祉バスは、旧福祉センターの利用者用送迎バスとして運行を開始しました。その後、公共機関を連絡する町内巡回ルートの路線を定め、誰でも乗車できる無料バスとして利用を拡大しています。</p> <p>現在、町内全域を巡回する外回り（5便/日）・比較的用户の多い文・布川地区を巡回する内回り（6便/日）の2コースで運行しています。</p>		

●実施 ~DO~

事業業績	<p>平成30年度に車両を1台増車したこともあり、利用者は増加傾向にあります。また、商業施設や医療機関、公共機関などへの移動手段として高齢者や車を運転しない住民等の大切な足として定着しています。</p> <p>年間利用者数 H29年度 7,046人 H30年度 10,052人 R1年度 10,678人</p>			
事業費	区分	平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	4,528,743 円	8,444,431 円	8,587,802 円
事業費計	4,528,743 円	8,444,431 円	8,587,802 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 運行の便数は少ないものの、高齢者や自動車等の運転ができない方への移動手段として貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input type="radio"/> 妥当である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 利用料が無料で収入が見込めないことから、住民サービスの一環として町が事業運営することは妥当であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 車両台数や運転手の負担などを考慮すると、増便は難しいが、団地内など、運行ルートを見直すことにより、利便性が増し、利用者の増加も期待できます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 利用者が少ない日もあるが、年間利用者は増加していることから、利用者の観点から廃止・休止はすべきではないと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 直営で人件費、燃料費など最低限の必要経費で運営しているので、これ以上のコスト削減の余地はありません。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後、ご高齢の方が増加し利用者も増えることが予想されますので、要望や利用状況など踏まえながら、必要に応じ見直しを行うことにより、利便性が向上につながると考えます。